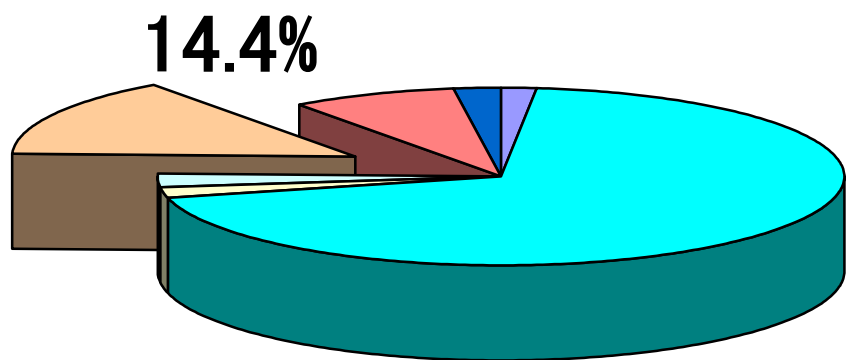


第 5 章	快 適 で 魅 力 あ る ま ち づ く り (都 市 基 盤 ・ 生 活 基 盤 の 整 備)
-------	--



※ 平成25年度一般会計と特別会計の予算額中、第6次総合計画に位置付けられた基本施策の合計額(1,187億1千5百万円)における本施策の割合と、その円グラフ
(基本施策の合計額には、人件費や一部の維持管理経費等は含みません。)

快適で魅力あるまちづくり（都市基盤・生活基盤の整備）

170億9千8百万円（前年比 △23億9千3百万円 12.3% 減）

東岡崎駅周辺地区整備の推進（△12億4千5百万円）や藤川地区整備の推進（△9億2千5百万円）に係る事業費の減などにより、前年度対比 12.3%の減となりました。

（1）都市魅力の向上 14億4千9百万円（19億8千3百万円 減）

それぞれの地域の魅力が引き出せるよう、計画的な土地利用の推進や良好な景観の保全・整備に努めるとともに、中心市街地を始めとする市街地の基盤整備を進めます。

【主な事業】

岡崎駅東地区整備業務(47ページ) シビックコア地区整備業務(48ページ) 岡崎蓑川南部土地地区画整理事業費補助業務
東岡崎駅周辺地区整備推進業務(49ページ) 【新】乙川リバーフロント地区整備推進業務(50ページ)
景観環境まちづくり推進業務(51ページ)

（2）快適移動社会の実現 27億2千9百万円（9億6千9百万円 減）

公共交通の利便性の向上と円滑な移動の確保を図り、あらゆる人が利用しやすい交通環境の整備を進めます。

【主な事業】

交通政策推進事業(52ページ) 街路・道路新設改良事業(53ページ) 橋りょう新設改良・修繕事業(54ページ)
【新】橋りょう長寿命化修繕業務(55ページ) 道路整備業務 道路維持修繕業務

（3）生活基盤の充実 129億2千万円（5億5千9百万円 増）

誰もが安全で快適に暮らせるよう、公園や河川など身近な生活基盤を整備するとともに、住宅や上・下水道などのライフラインの適切な整備・維持管理に努めます。

【主な事業】

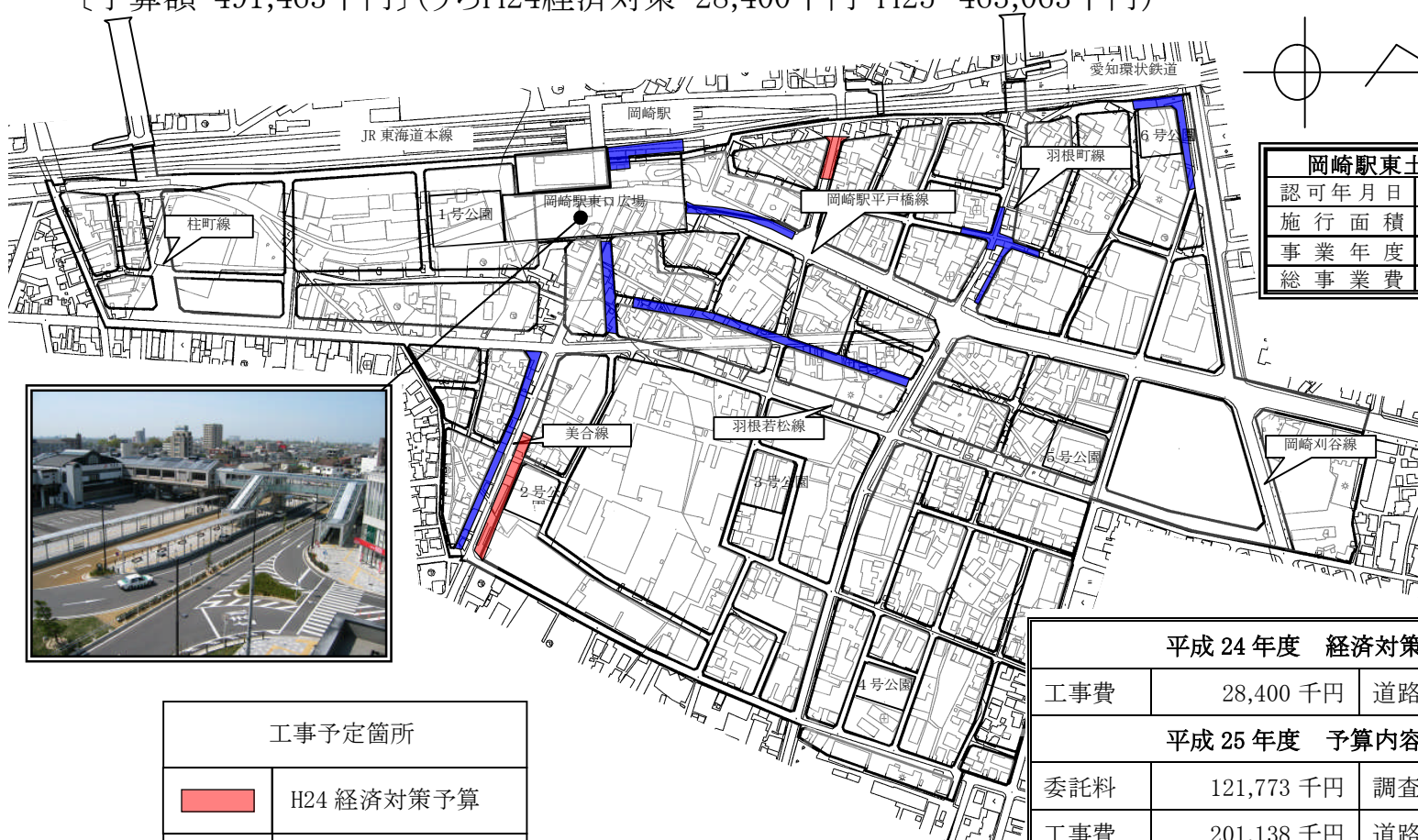
公園整備事業(56ページ) 公園維持管理業務 河川・排水路改修事業(57ページ)
市営住宅管理業務 地域優良賃貸住宅供給促進業務(58ページ) 住環境改善事業(59ページ)
水道事業の主な取組(60ページ) 下水道事業の主な取組(62ページ)

※ 太字の事業は、重点事項として記載のページに詳細を掲示

※ 【新】は新規事業

都市整備部 区画整理課
総務班 (23-6264)

〔予算額 491,463千円〕(うちH24経済対策 28,400千円・H25 463,063千円)



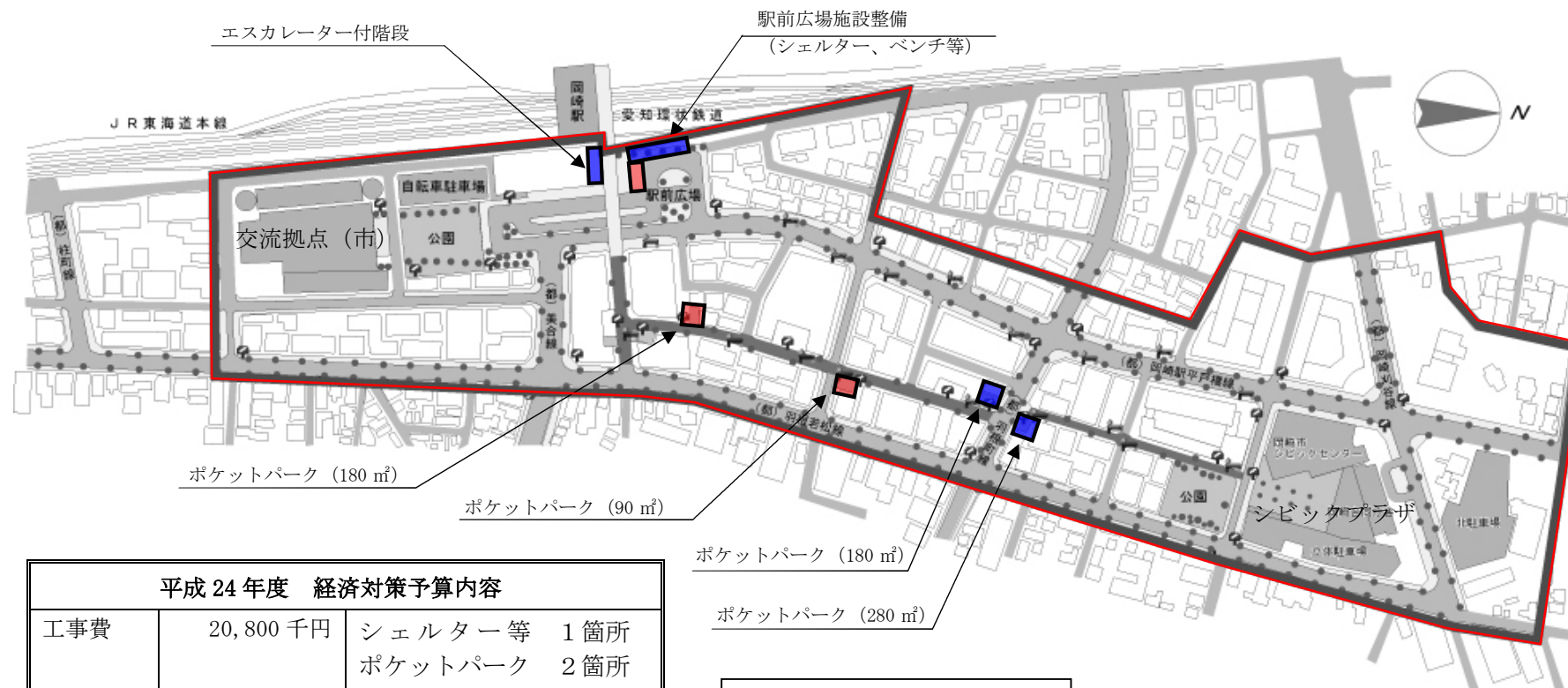
岡崎駅東土地地区画整理事業概要	
認可年月日	平成3年1月11日
施行面積	40.2ha
事業年度	平成2年度～平成31年度
総事業費	32,850,000千円

平成 24 年度 経済対策予算内容		
工事費	28,400 千円	道路築造等 150m ほか
平成 25 年度 予算内容		
委託料	121,773 千円	調査設計費等
工事費	201,138 千円	道路築造等 1,013m ほか
補償費	140,152 千円	補償物件等 3 件 ほか

シビックコア地区整備業務

都市整備部 区画整理課
総務班 (23-6264)

[予算額 304,855千円] (うちH24経済対策 20,800千円・H25 284,055千円)



平成 24 年度 経済対策予算内容			
工事費	20,800 千円	シェルター等	1 箇所
		ポケットパーク	2 箇所
平成 25 年度 予算内容			
工事費等	284,055 千円	エスカレーター付階段	1 箇所
		駅前広場施設整備	1 箇所
		ポケットパーク	2 箇所

工事予定箇所	
	H24 経済対策予算
	H25 予算

事業の概要	
計画策定	平成 8 年 2 月 29 日
地区面積	18.4ha
事業年度	平成 7 年度～平成 31 年度
総事業費	1,914,000 千円

東岡崎駅周辺地区整備推進業務

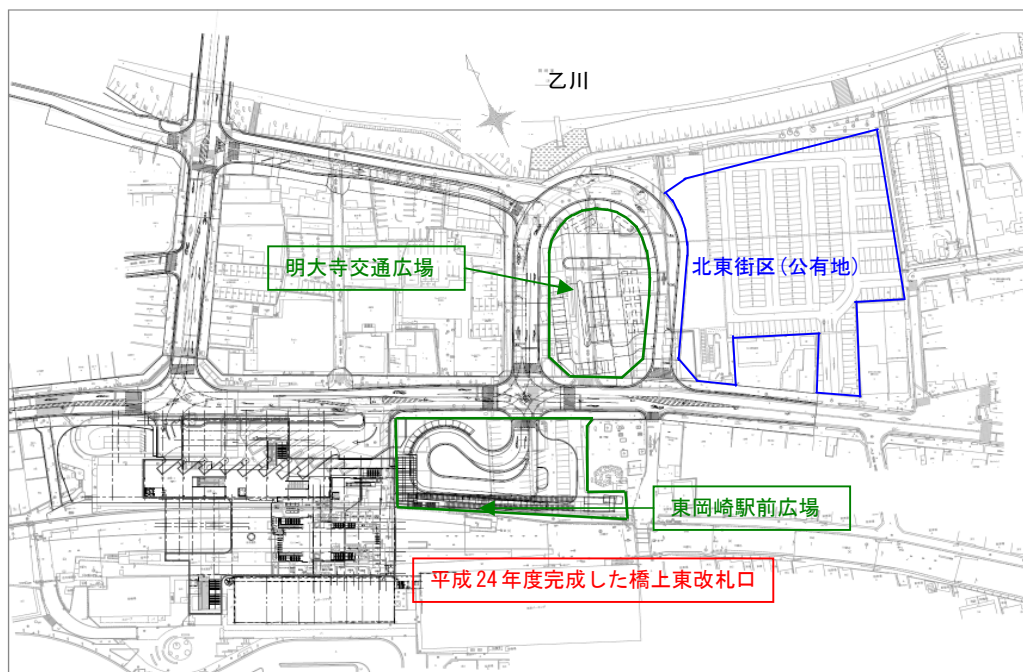
都市整備部 東岡崎・藤川地区整備課
総務班 (23-6452)

[予算額 1,132,170千円](うちH24経済対策 715,770千円・H25 416,400千円)

■本市の玄関口である東岡崎駅周辺地区を「誰もが使いやすい にぎわいの交流拠点」とすることを目的としています。

平成 24 年度の国の経済対策への対応として、岡崎市土地開発公社で先行取得した用地費等の一部償還を行います。

平成 25 年度は、乙川リバーフロント地区整備との連携により相乗的に効果を高めることができるよう、北口駅前広場整備のための調査設計等を行います。また、にぎわいと交流の創造、地域にふさわしい景観の創出、日常的な生活利便性の確保を基本目標とした北東街区有効活用事業を円滑に進めるための用地調査を行います。



東岡崎駅周辺地区整備イメージ図（北東からの鳥瞰図）

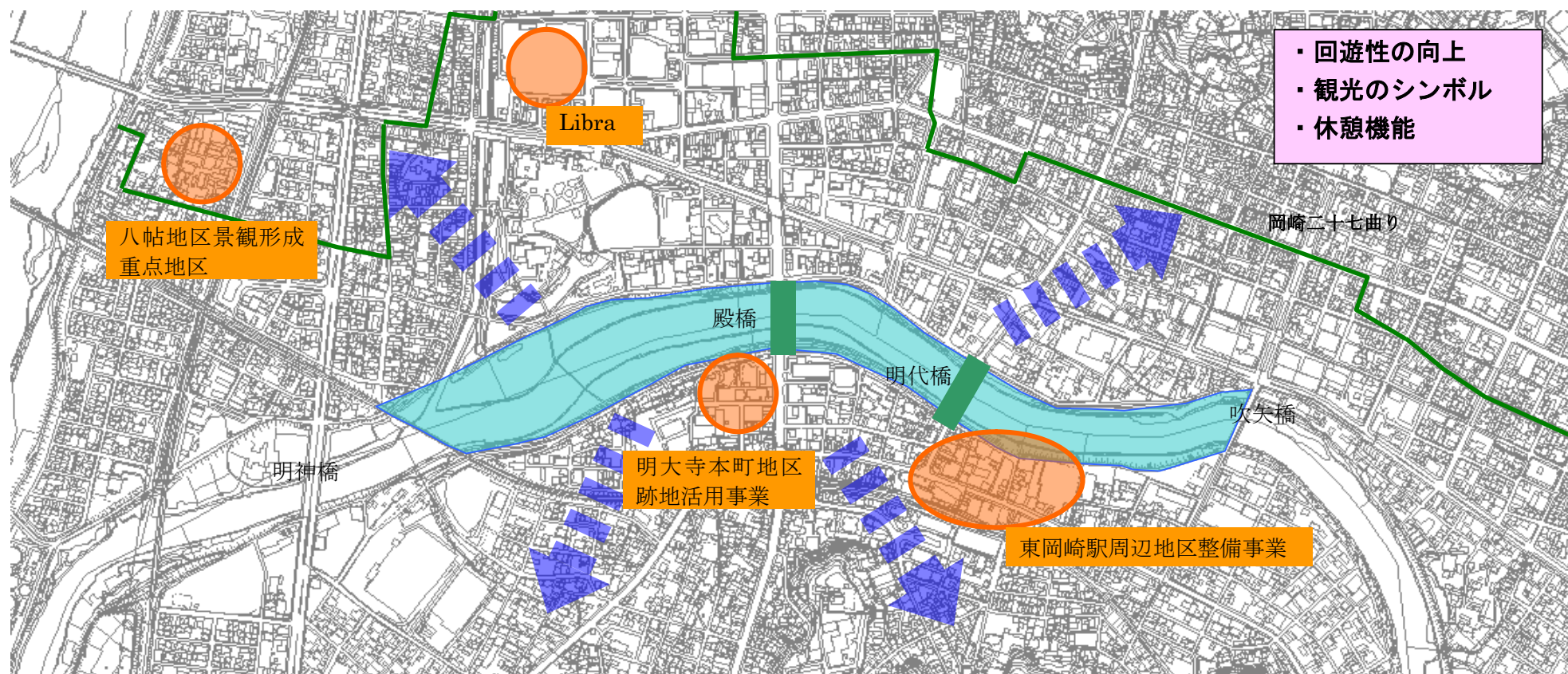
新規事業

乙川リバーフロント地区整備推進業務

〔予算額 15,000千円〕

都市整備部 東岡崎・藤川地区整備課
総務班 (23-6452)

■優れた景観と魅力的な水辺空間を活かした都市空間を創造していくことにより、西三河の中心地として岡崎市民が誇りを持つとともに、観光客に岡崎の魅力をアピールし、観光産業都市創造の基盤となる整備計画策定のための基礎調査を行います。



景観環境まちづくり推進業務

都市整備部 都市計画課
景観推進班 (23-6261)

〔予算額 4,448千円〕

景観計画の運用により、良好な景観の保全・整備、景観環境の向上、地域住民の意識向上を図るため、景観重要建造物の保全活動等、及び景観まちづくり協議会など関係団体等への支援を行います。

景観まちづくり協議会 活動補助金

「景観まちづくり協議会」に対し、地域の景観まちづくりのルール導入のため又は地域の景観向上のために行う活動に必要な費用の一部を助成します。



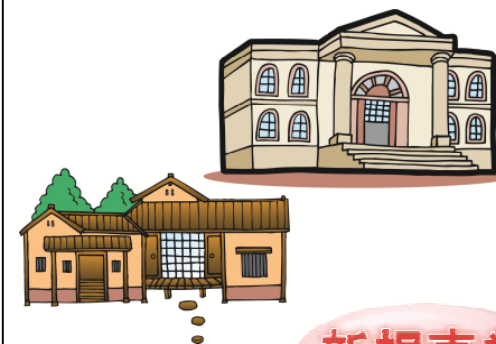
景観形成重点地区 推進事業補助金

「景観形成重点地区」における景観まちづくり協議会に対し、地区の良好な景観の形成を目的とした景観まちづくりの活動に必要な費用の一部を助成します。



景観重要建造物 修景補助金

景観まちづくりに特に寄与していると認める「景観重要建造物」の所有者に対し、これらの保全に必要な費用の一部を助成します。



新規事業

交通政策推進事業

〔予算額 330,880千円〕

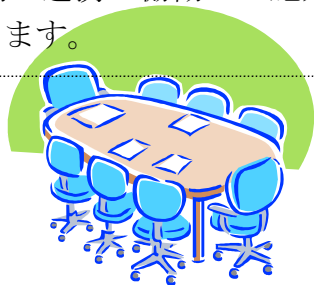
バス路線対策業務（253,995千円）

地域公共交通は衰退が進み、行政や地元住民等の各種支援がなければ維持・存続ができない状況となっています。このことから、既存の鉄道やバス路線と連携した地域公共交通ネットワークの再編や市民との協働による生活交通の確保・改善を図ります。



交通政策推進業務（12,721千円）

交通事業者、関係機関、市民代表等による岡崎市交通政策会議の開催を通じて、交通政策について協議・合意形成を図り、各関係機関と連携・協働して施策の推進や公共交通利用の促進を図ります。



都市整備部 交通政策室

交通政策班 (23-6486)

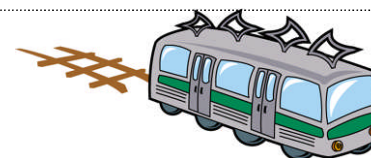
まちバス運行業務（60,510千円）

まちなかでの移動しやすい交通体系を確保するとともに、中心市街地でのまちづくりとして、沿線施設や商店街等と連携し「まちバス」の活用を推進します。



愛知環状鉄道施設保全対策業務（3,654千円）

愛知環状鉄道の老朽化した施設・設備の修繕・更新に対し、愛知県・沿線市とともに国の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業に協調して事業の推進を図ります。



街路・道路新設改良事業

[予算額 1,784,890千円] (うちH24経済対策 1,155,500千円・H25 629,390千円)

都市計画道路、主要市道等の新設及び改良工事を行います。

土木建設部	道路建設課
北西部班	(23-6642)
南東部班	(23-6231)
街路班	(23-6239)
総務班	(23-6442)

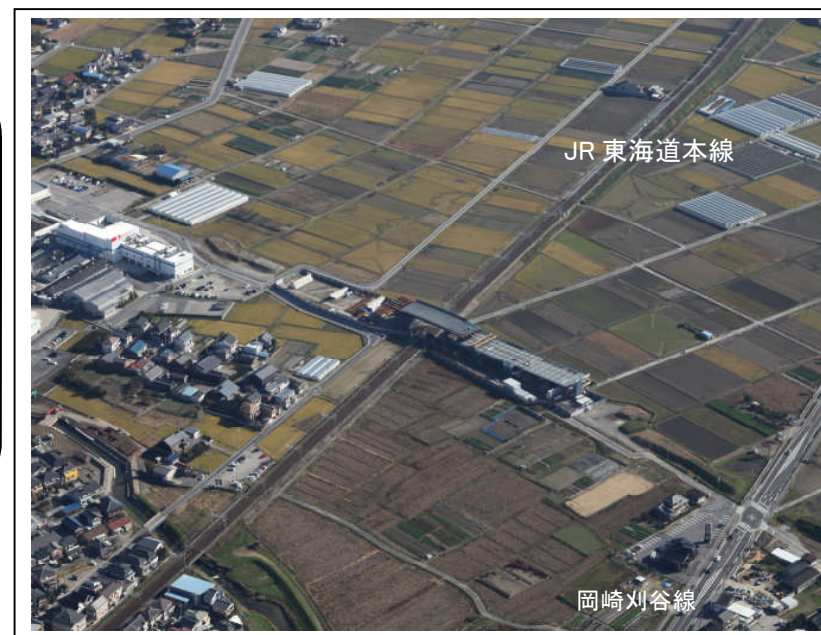
事業予定箇所

道路新設改良事業

- ・ 矢作川堤防リフレッシュ道路 (右岸)
- ・ (仮)上平徳林線 (岩津細川線バイパス)
- ・ 原下衣文線
- ・ 岩津住宅7号線
- ・ 合歓木下青野3号線
- ・ 北野町線ほか1路線
- ・ 箱柳岩中線ほか1路線
- ・ 上青野中屋敷線ほか1路線
- ・ 丹坂駒立線ほか1路線
- ・ 明大寺本町1号線
- ・ 井内上和田線
- ・ 岩津於御所1号線
- ・ 奥殿学校線ほか2路線
- など

街路新設改良事業

- ・ 矢作桜井線
- ・ 岡崎豊田線
- ・ 井内新村線
- ・ 岡崎環状線
- ・ 若松線



～都市計画道路矢作桜井線 進捗状況 H24. 11. 25 撮影～
平成 22 年度から J R こ線橋工事を行っています。

橋りょう新設改良・修繕事業

[予算額 542,400千円](うちH24経済対策 190,000千円・H25 352,400千円)

河川等に架かる橋の新設、改築工事等を行います。

土木建設部 道路建設課
北西部班 (23-6642)
南東部班 (23-6231)
総務班 (23-6442)

事業予定箇所

- ・ 井 上 橋 (広田川・県施工)
- ・ (仮)新永野橋 (広田川・県施工)
- ・ 下 川 田 橋 (鹿乗川)
- ・ 新 学 校 橋 (男川)
- ・ 東名側道 73 号橋 (鉢地川・県施工)
- ・ 郷 中 橋 (恵田川・県施工) など



～新学校橋完成予想図～

平成26年度末に完成する予定です。

新規事業

橋りょう長寿命化修繕業務

[予算額 20,000千円]

土木建設部 道路建設課
北西部班 (23-6642)
南東部班 (23-6231)
街路班 (23-6239)
総務班 (23-6442)

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋長15m以上の橋りょう修繕を行います。

※橋りょう長寿命化修繕計画とは

従来の“悪くなってから対策を行う「事後保全型管理」”から、“早めに修繕して橋を長持ちさせる「予防保全型管理」”へ転換することで、維持修繕費のコスト縮減と橋の延命化（長寿命化）を図ります。

事業予定箇所

長寿命化修繕計画策定橋りょう数 178 橋

平成25年度:橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋りょう修繕設計業務を行います。



～橋りょう長寿命化修繕イメージ図～

公園緑地整備事業

〔予算額 461,603 千円〕

都市整備部 公園緑地課
管理班 (23-6294)
技術班 (23-6181)

■安全で安心して利用できる公園整備を行います。

岡崎中央総合公園整備業務

〔予算額 198,200 千円〕

大型施設整備改修計画に基づき、利用者の安全と利便性の向上を図るため、総合体育館の空調設備を改修します。



南公園整備業務

〔予算額 24,500 千円〕

南公園は家族レクリエーション型の公園であり、遊園地内の大型遊具の利用が多いことから、安全性確保と長寿命化を図るため、大型遊具の修繕を進めます。



河川・排水路改修事業

[予算額 1,734,959千円] (うちH24経済対策72,000千円 (占部川緊急改修工事)・H25 1,662,959千円)

- ◆ 台風や集中豪雨による河川の氾濫を防止し、地域の排水能力・生活環境の向上を図ります。
- ◆ 平成20年8月末豪雨災害を受け、県施工の伊賀川、鹿乗川、広田川、砂川とともに、占部川の床上浸水対策特別緊急事業を引き続き推進します。

土木建設部 河川課
総務班 (23-6468)
北西部班 (23-6235)
南東部班 (23-6614)
治水対策班 (23-6603)

○ 主な河川改修事業

- ・ 一級河川 占部川 (緊急改修工事：川辺橋上流～岡宮橋の区間／下流遊水地)
- ・ 準用河川 上地新川 (改修工事：河道改修)
- ・ 普通河川 岩田川 (改修工事：新東名高速道路関連事業)
- ・ 広田川関連排水対策 (樋管改築工事等負担金)
- ・ 若松川向地区浸水対策 (整備工事：函渠整備)
- ・ 流域貯留浸透施設 (整備工事：葵中学校グラウンド内)



○ 主な排水路改修事業

- ・ 法性寺排水路ほか2排水路

【一級河川 占部川】
柱町(岡宮橋上流を望む)

地域優良賃貸住宅供給促進業務

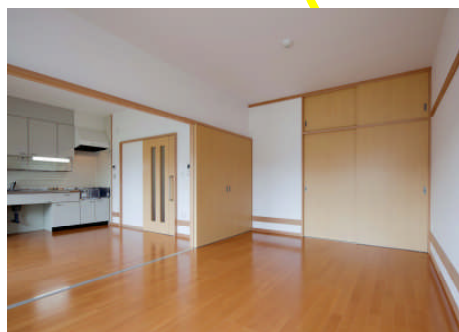
建築部 住宅課
総務企画班 (23-6880)

[予算額 36,000千円]

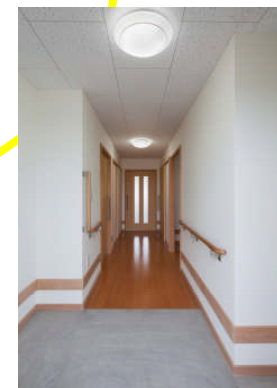
民間事業者への補助制度により、高齢者向けの機能を備えた優良な賃貸住宅の供給を促進します。

整備予定戸数 : 18戸

状況把握・生活相談サービス



介護関連サービス



地域優良賃貸住宅

バリアフリー 手すり・段差のない床など

住 環 境 改 善 事 業

〔予算額 173,458千円〕

建築部 住宅課
耐震促進班（23－6254）

昭和56年5月以前に着工した旧耐震基準の住宅・建築物の耐震化を支援します。

住宅・建築物耐震診断補助

- ・ 木造住宅無料耐震診断
- ・ 非木造住宅耐震診断費補助
- ・ 建築物耐震診断費補助

旧耐震基準住宅除却費補助

新規事業

耐震基準に満たない住宅の
解体除却費補助

1 戸当たり 上限20万円

住宅(木造・非木造)耐震改修費補助

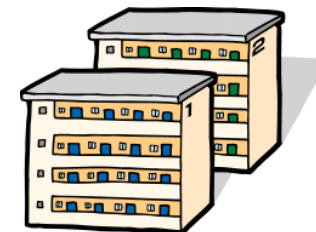
戸建住宅のほかアパート・マンション（非木造）も
1 戸当たり最大90万円補助



設計費 上限10万円／戸



工事費 上限80万円／戸



水道事業の主な取組

水道局 総務課
財務班 (23-6353)

[予算額 4,770,059千円] (うちH24経済対策 560,000千円・H25 4,210,059千円)

1 原水及び浄水施設整備事業(1,518,638千円)

仁木浄水場改良事業として、平成24年度からの継続事業の仁木浄水場排水処理施設、受変電・送水設備更新工事を実施します。平成25年度は、排水処理施設の建築、機械設置及び受変電・ポンプ設備の取替を行います。

2 配水・給水施設整備事業(2,496,065千円) (うちH24 560,000千円)

配水管布設・布設替、铸铁管布設替のほか、地震災害等に備え、被災時に優先的に給水が必要となる救急病院や広域避難所等の重要施設への水道管路の耐震化を図ります。

3 水道拡張事業(637,158千円)

平成23年度末をもって廃止した六供浄水場を配水場として活用するため、配水池の築造を行います。平成25年度から平成28年度までの継続事業として実施するもので、平成25年度は既設ろ過池の撤去工事等を行います。

また、基幹浄水場の男川浄水場は老朽化が進んでおり、施設の更新により耐震化を図ります。工事は、平成25年度から着手し、平成29年度中の供用開始を予定しています。

4 簡易水道事業特別会計の主な取組(118,198千円)

夏山浄水場ろ過池改良工事、宮崎浄水場排水池築造・自家発電機設備更新工事を実施するとともに、漏水軽減等、水道管路強化のため布設替工事を行います。



※ 男川浄水場の完成イメージ

○ 平成25年度の主要事業

1 原水及び浄水施設整備事業

仁木浄水場排水処理施設更新工事	排水処理施設建築、機器設置及び更新工事の施工監理 (平成24～26年度継続事業:総額1,263,800千円)	824,700千円
仁木浄水場受変電・送水設備更新工事	受変電設備、ポンプ及び電気盤取替及び更新工事の施工監理 (平成24・25年度継続事業:総額446,300千円)	308,300千円

2 配水・給水施設整備事業

铸铁管布設替工事	老朽铸铁管の布設替 H24経済対策 口径φ50～150 総延長 8,050m H25 口径φ50～350 総延長 3,450m	560,000千円 400,000千円
水道管路耐震化工事	中央総合公園ルート始め4箇所 口径φ50～500 総延長 3,590m	350,000千円

3 水道拡張事業

六供配水場配水池築造工事	既設ろ過池撤去、送水管等移設、進入路築造工事 (平成25～28年度継続事業:総額1,600,000千円)	80,000千円
男川浄水場更新工事	更新工事(平成24～29年度:総額9,407,000千円) アドバイザー業務(平成24～29年度:総額54,400千円)他	259,300千円

4 簡易水道事業特別会計の主な取組

夏山浄水場改良工事	ろ過池改良工事、測量・登記業務、用地購入費、立木補償	49,148千円
宮崎浄水場更新工事	排水池築造工事、自家発電機設備更新工事	25,050千円
水道管布設・布設替工事	中伊西町ほか 口径φ50～100 総延長 790m	44,000千円

下水道事業の主な取組

下水道部 下水工事課
計画1班 (23-6547)

[予算額 4,756,166千円] (うちH24経済対策 250,000千円・H25 4,506,166千円)

未普及地域の污水整備と合流改善整備を進め、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に努めます。
また、浸水対策として雨水整備を積極的に進めるとともに、施設の耐震化や老朽管の改築更新などを実施し、都市生活の安全・安心に貢献します。

1 污水整備事業(467,016千円)

平成23年度末の下水道普及率は85.9%となり全国平均を10.1%上回っている状況です。平成25年度は、整備面積を約9haとし、公共下水道で処理することが合理的である市街化調整区域の污水整備を引き続き進めます。

2 合流改善整備事業(74,100千円)

雨天時に河川へ排出される合流式下水道の水質改善対策として合流区域の雨水吐人孔の改造を進めます。

3 雨水整備事業(3,562,900千円)(うちH24経済対策 250,000千円)

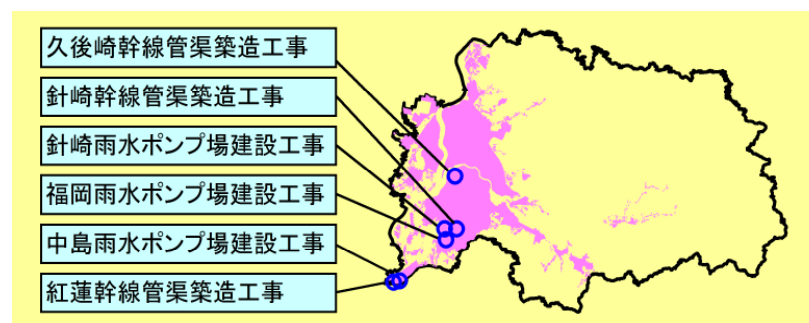
雨水管渠は、久後崎幹線、紅蓮幹線、針崎幹線などの工事を進めるとともに、愛宕幹線の実施設計を行います。雨水ポンプ場は、針崎雨水ポンプ場、中島雨水ポンプ場、福岡雨水ポンプ場の建設工事を進めるとともに、六名雨水ポンプ場の実施設計を行います。

4 地震対策整備事業(643,300千円)

東海・東南海地震などに備えた管渠及びポンプ場の耐震化と老朽管の改築工事を進めます。

5 その他の主な取組(8,850千円)

下水道災害対応トイレの設置、市民による雨水貯留浸透施設の設置(補助制度)を推進します。



○ 平成25年度の主要事業

事業名	内 容	予算額
1 汚水整備事業	・ 公共下水道(汚水)の未普及地域解消を図る。 仁木町、中之郷町、洞町、檜山町(φ150mm～250mm L=3,840m)	467,016千円
2 合流改善整備事業	・ 合流式下水道の水質改善対策を行う。 雨水吐人孔改造工事	74,100千円
3 雨水整備事業	・ 雨水管渠と雨水ポンプ場の整備をすることにより浸水被害の解消・軽減を図る。	
雨水管渠整備	久後崎幹線築造工事(φ1,800mm L=1,266.5m、平成24～26年度:総額1,123,500千円) 紅蓮幹線築造工事(φ1,650mm L=480m、平成25～26年度:総額800,000千円) 針崎幹線築造工事(H24経済対策 □2,500mm×2,500mm L=125m) 〃 (H25 □2,500mm×2,500mm L=125m) 実施設計(愛宕幹線φ3,250mm L=2,890m)	H24経済対策 250,000千円 H25 1,338,700千円
雨水ポンプ場整備	針崎雨水ポンプ場建設工事(Q=11.8m³/s、N=4台、平成23～25年度:総額2,360,000千円) 中島雨水ポンプ場建設工事(Q=3.4m³/s、N=3台、平成23～26年度:総額1,250,000千円) 福岡雨水ポンプ場建設工事(Q=4.6m³/s、N=4台、平成25～29年度:総額2,200,000千円) 実施設計(六名雨水ポンプ場Q=8.0m³/s、N=2台)	1,974,200千円
4 地震対策整備事業	・ 東海、東南海地震などに備えた耐震化と老朽管対策を進める。 吹矢汚水中継ポンプ場(平成24～25年度:総額147,000千円) 大門雨水ポンプ場(平成25～26年度:総額132,000千円) 老朽管改築工事(管更生)	643,300千円
5 その他の主な取組	・ 矢作南小学校に下水道災害対応トイレの設置を行う。 ・ 市民による雨水貯留浸透施設の設置補助を行う。	8,850千円

※ φ・□:口径、L:延長、Q:全体排水量、N:ポンプ台数